



## 水産情報速報版

H19. 4. 3 1232  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行=指導部漁政課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

### 1. 平成18年度卒業式を挙行 第37期生16名が巣立つ - 県立漁業高等学園 -

県立漁業高等学園(上村信夫園長)では、3月12日、平成18年度卒業式を挙行し、本県漁業の将来を担う若人16名(航海8名、機関8名)を第一線に送り出しました。式典では、卒業生に卒業証書と記念品が授与され、上村園長の式辞に続き、戸本隆雄焼津市長から祝辞が述べられました。そして卒業生を代表して、航海科明石健太君(静岡市)が「静岡県の良き漁業後継者となるよう努力します」と答辞を述べ閉会となりました。

なお、在学中に生徒たちは、ガス、アーク溶接技能、ダイバー免許、小型船舶操縦士、第二級海上特殊無線技士などの資格を取得しており、3月に行われた3級海技士筆記試験(航海)には2名が見事合格しました。

卒業生は次の漁業に就職しました。今後のご活躍が期待されます。

遠洋カツオ漁業(4名) 近海サバ漁業(1名) 近海巻網漁業(3名) 定置網漁業(4名) キンメ漁業(2名) シラス漁業(1名) 自営(漁業)(1名)

### 2. 県漁協女性部連合会創立50周年記念式典等を開催 - JF静岡女性連 -

県漁協女性部連合会(山本節子会長)では、3月16日静岡市・県男女共同参画センター(あざれあ)において、県下漁協女性部員等約180名の参加のもと、県漁協女性部連合会創立50周年記念式典及び第50回漁協女性部大会を開催しました。

創立50周年記念式典では、山本会長の主催者挨拶に続いて来賓の村松靖則県農林水産部長、佐藤功一農林中央金庫静岡支店長、西川徳市県漁連会長、星川壽美男信漁連会長から夫々祝辞が述べられました。

席上、永年に亘り県連の活動に功績のあった天野とし子元会長(在任S53.4~H5.3)と種石幸枝前会長(在任H5.4~H15.3)にJF静岡女性連から感謝状と記念品が贈呈されました。

記念行事として、全国漁協女性部連絡協議会の尾山春枝会長から「全国女性連の現状と今後の展望~漁協系統の直面する課題と女性の役割~」と題し、講演がありました。

引き続き「漁業を支える女性の底力 女性の役割への課題と期待と可能性」をテーマにパネルディスカッションが行われ、コーディネーターに、関いずみ 漁港漁場漁村技術研究所主任研究員、オブザーバーに尾山全国漁協女性連会長、パネラーとして、坂康之県水産総室長、安井 港県水試利用普及部長、宮原淳一由比港漁協組合長、並びにJF静岡女性連の山本会長、鈴木千恵子、津島幸子両副会長が参加し、テーマに沿って夫々の経験や立場から活発な意見が交わされました。

また、午後からは第50回漁協女性部大会が併催され、綱領、水産物消費拡大5か条の唱和、町田二三子吉田町漁協女性部長による大会宣言の後、恒例の各地区女性部のアトラクションが披露されるなど盛会裏に閉会となりました。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

### 3. 第84回漁協新職員研修会開催

本会では3月27・28日の両日、県水産会館において、漁協新職員研修会を開催しました。これは、社会人の一般的なマナーを学ぶとともに、漁協職員としての自覚を高め、その職務に対する基礎知識の習得を目的に開催したもので、県下4漁協及び県信漁連等から17名の参加がありました。

初日は、本会森指導部次長兼合併推進室長から、漁協組織の現状と漁協職員の心構えについての講義が行われ、引き続き県信漁連東出参事、共水連静岡小林次長代理、県漁済組合川合参事から夫々系統団体の事業の紹介が行われ、最後に、本会河尻指導担当参事から静岡県の水産業についての講義が行われました。

二日目は、NTT西日本 静岡の竹内美喜子氏を講師に迎え、新社会人としての接客、電話対応等のビジネスマナーを熱心に研修しました。

### 4. チビッコおさかな料理教室開催 - 県おさかな普及協議会 -

県おさかな普及協議会(西川徳市会長)では、3月28日、梅花幼稚園(静岡市清水区)において、お魚ふれあい事業(県補助事業)の一環として味覚形成の確定期である幼稚園児を対象に料理教室を開催しました。

当日は、料理研究家の坂本廣子氏を講師に招き、講師の巧みな進行のもと梅花幼稚園の年長、年中の園児23名が、浜名湖産の青混ぜ海苔を混ぜたご飯、由比産のアジを使った煮付け、伊豆産天草100%の粉かんでんを使ったデザートなど5品を作り、出来上がった料理を保護者とともに試食しました。園児たちは自ら作り上げた料理を、自慢げに美味しそうに残さず食べていました。

このような料理教室を通じて、家庭においても親子で調理する機会が増え、また、幼児期に魚食の味覚が形成され、健康に良いとされる魚介類を中心とした日本型食生活の推進の一助となることが期待されます。

### 本会人事異動

本会では次のとおり職員の人事異動を発令しました。(カッコ内は旧役職)

4月1日付 沼津事業所長兼沼津港湾事務所長 勝又 勉(沼津事業所長) 焼津事業所長 宮崎直樹(同所長兼購買課長) 焼津事業所購買課長 池田 正(沼津事業所次長兼沼津港湾事務所長) 組合課長兼合併推進室 池ヶ谷 涉(同課長心得兼合併推進室) 総務課長 森 真基(同課長心得) 賀茂出張所長 平尾敬義(同所長心得) 焼津事業所(浜名駐在所)販売主任 高木基良(同販売担当主任) 総務課庶務担当主任 成瀧洋子(石油課兼資材課兼販売部事務取扱) 漁政課 秋山照恵(焼津事業所) 漁連丸船員 岡崎和真(焼津事業所) 焼津事業所 山梨木の実(総務課) 新規採用 経理課 大森崇基 沼津事業所 望月 透 総務課 関原佑梨 沼津事業所 佐藤 昇(同事業所嘱託) 退職 3月31日付 井口志乃(総務課) 吉川まゆみ(漁政課嘱託)

### お知らせ

前号(1231号)でご案内致しましたとおり、水産情報速報版は、本号から月刊とし毎月1回第1週の発行となります。また、会議等の日程につきましては、既に別様式にてFAXでご案内しております。今後とも関係各位のご理解ご協力をお願い申し上げます。

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう